



樋口一成写真展＋熊野古道パネル展  
 J R 紀勢本線で迎る  
**世界遺産 熊野古道伊勢路**  
 奥熊野の自然・人々の暮らし・歴史にふれる

東京会場  
 2011年6月10日(金)～6月20日(月)

開館時間 午前10時～午後10時(最終日は午後3時迄)

明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン

東京都千代田区神田駿河台1-1

大阪会場

2011年10月18日(火)～10月26日(水)

開館時間 午前10時～午後6時(最終日は午後3時迄)

NHK大阪放送局・大阪歴史博物館 アトリウム

大阪府大阪市中央区大手前4-1-20

入場無料

◎お問い合わせ 東紀州地域観光協議会 TEL 0597-233784  
 ◎主催 東紀州地域観光協議会 ◎共催 明治大学、アカデミー  
 ◎後援 NHK大阪放送局 協議会 ◎協力 NPO法人紀州熊野応援団、NPO法人熊野生流倶楽部



写真家 樋口一成 (ひぐちかずしげ)

1954年東京生まれ

写真同人「のら社」に参加し、フリーカメラマンとしてグラフィック雑誌を中心に人物・生活・旅のルポなどを撮影。写真集に、1980年代の東南アジアの取材をまとめた「ASIAN ROAD」(1995年朝日新聞社刊)がある。2008年神保町のギャラリー・マスタージャにて写真展「ASIAN JAM」を開催。

## 世界遺産 熊野古道 伊勢路

### 熊野ってどこ？

本州のほぼ中央、紀伊半島の南部、現在の和歌山県と三重県にまたがる地域。明治までは紀伊国牟婁郡(むろぐん)、大化の改新以前には熊野国と言われていました。

### 熊野古道とは？

熊野三山(熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社)への参詣道のこと。「伊勢路」のほか「中辺路」「大辺路」「小辺路」があります。熊野三山を含む三つの霊場とそれらをつなぐ参詣道、その周囲を取り巻く文化的景観は、2004年7月「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録されました。

### 伊勢と熊野を結ぶ「伊勢路」

伊勢神宮と熊野三山の二大聖地を結ぶ伊勢路は、紀伊半島東部を南下し、東国からの熊野詣には欠かせない道です。江戸時代、お伊勢参りが盛んになるとともに「伊勢へ七度、熊野へ三度」といわれるように伊勢路の往来も多くなりました。

#### ■アクセス

東京から	鉄道で	約4時間
	バスで	約8時間
	車で	約6時間
大阪から	鉄道で(北回り)	約2.5時間
	鉄道で(南回り)	約4時間
	車で	約3時間

会場 6/10(金)~6/20(月)  
 明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン  
 東京都千代田区神田駿河台1-1 TEL03-3296-4423



- JR中央線・総武線「御茶ノ水」徒歩3分
- 地下鉄千代田線「新御茶ノ水」徒歩6分
- 地下鉄丸の内線「御茶ノ水」徒歩5分
- 地下鉄三田線・半蔵門線・新宿線「神保町」徒歩8分

会場 10/18(火)~10/26(水)  
 NHK大阪放送局・大阪歴史博物館 アトリウム  
 大阪府大阪市中央区大手前4-1-20 TEL06-6949-5500



- 地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」徒歩5分
- 大阪市営バス「馬場町」停徒歩5分